



令和7年4月30日

各 位

会社名 株式会社日本抵抗器製作所
代表者名 代表取締役社長 木村 準
(コード番号 6977 東証スタンダード)
問合せ先 社長室 室長 木矢村 隆
(TEL (0763)62-8125)

(訂正・数値データ訂正)「令和6年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、令和6年11月14日に開示いたしました「令和6年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の内容と理由

訂正の内容と理由につきましては、別途、本日(令和7年4月30日)付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は_____線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以上

(訂正後)



令和6年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和6年11月14日

上場会社名 株式会社日本抵抗器製作所 上場取引所 東
コード番号 6977 URL <https://www.jrm.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 木村 準
問合せ先責任者 (役職名) 社長室 室長 (氏名) 木矢村 隆 TEL 0763-62-8125
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 令和6年12月期第3四半期の連結業績（令和6年1月1日～令和6年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年12月期第3四半期	4,724	<u>△11.2</u>	△110	—	△94	—	<u>△116</u>	—
5年12月期第3四半期	<u>5,321</u>	2.9	96	<u>△48.6</u>	148	<u>△24.0</u>	59	—

(注) 包括利益 令和6年12月期第3四半期 △90百万円 (—%) 令和5年12月期第3四半期 195百万円 (32.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
6年12月期第3四半期	<u>△93.84</u>	—
5年12月期第3四半期	<u>47.74</u>	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
6年12月期第3四半期	<u>7,935</u>	<u>1,908</u>	19.0
5年12月期	<u>7,642</u>	<u>2,036</u>	21.3

(参考) 自己資本 令和6年12月期第3四半期 1,506百万円 令和5年12月期 1,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
5年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
6年12月期	—	15.00	—		
6年12月期（予想）				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 令和6年12月期の連結業績予想（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	6,500	<u>△9.4</u>	<u>△50</u>	—	<u>△30</u>	—	<u>△10</u>	<u>△8.08</u>

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（令和6年11月14日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	6年12月期3Q	1,240,000株	5年12月期	1,240,000株
② 期末自己株式数	6年12月期3Q	2,795株	5年12月期	2,795株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	6年12月期3Q	1,237,205株	5年12月期3Q	1,237,301株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載しております予想値は現時点で入手可能な情報に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因等で大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善の動きに加え、インバウンド消費の増加などにより緩やかに回復の動きがみられたものの、海外における地政学リスクの高まり、為替相場の不安定な動きなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済情勢のもと、当社グループでは脱炭素社会への取り組みとして欧州・中国市場での自動車関連向けの電子部品、産業機器市場向けの電子部品の受注拡大に努めるとともに、高い品質、高い信頼性を必要とされる市場への販路拡大を進めております。同時に、工程の自動化、省力化によるコスト削減を進めながら、新製品の開発に努め、収益力の強化に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は4,724百万円（前年同期比11.2%減）となりました。

地域別の内訳を示しますと、日本国内では3,960百万円、アジアでは558百万円、欧州では193百万円、その他地域では11百万円となりました。半導体装置用電子機器、省エネ機器用電子機器、電流センサーの売上が国内外での需要の落ち込み、顧客における在庫調整の動きなどにより減少しており、売上高は前年同期比減少となりました。

また、利益面では工程省力化、経費削減などに努めている一方で売上高の減少に伴う減益に加え、為替変動による海外生産品の仕入コスト増加、タイ国における生産拠点の稼働準備に伴う諸費用が先行して発生している影響などにより、営業損失は110百万円（前年同期は営業利益96百万円）、経常損失は94百万円（前年同期は経常利益148百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は116百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益59百万円）となりました。

セグメントの業績につきましては、当社グループは電子部品の製造・販売及び付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して292百万円増加し、7,935百万円となりました。変動の主なものは、現金及び預金の248百万円の増加、売掛金の131百万円の減少、電子記録債権の113百万円の減少、建物及び構築物の226百万円の増加、機械装置及び運搬具の163百万円の増加であります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して420百万円増加し、6,026百万円となりました。変動の主なものは、電子記録債務の96百万円の減少、短期借入金の140百万円の増加、長期借入金の357百万円の増加であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して127百万円減少し、1,908百万円となりました。変動の主なものは、利益剰余金の153百万円の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの通期連結業績予想につきましては、売上高は半導体装置用電子機器、省エネ機器用電子機器、電流センサーの売上が国内外での需要の落ち込み、顧客における在庫調整の動きなどによる減少影響が大きく前回予想比で減少見込みとなっております。また、利益面では工程省力化、経費削減などに努めている一方で売上高の減少に伴う減益に加え、為替変動による海外生産品の仕入コスト増加、タイ国における生産拠点の稼働準備に伴う諸費用が先行して発生している影響などにより前回予想比で大きく減少見込みとなっております。このような状況を受け、通期連結業績予想を下方修正しております。

詳細につきましては、本日（令和6年11月14日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。今後の動向を踏まえ、当社グループの業績に与える影響を精査の上、業績予想の修正が必要な場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和6年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,500,557	1,749,070
受取手形	14,298	11,363
売掛金	987,246	855,723
電子記録債権	678,431	565,153
商品及び製品	437,384	403,971
仕掛品	99,395	88,012
原材料及び貯蔵品	2,011,134	2,058,991
未収入金	36,991	83,833
その他	56,768	26,471
貸倒引当金	<u>△40,656</u>	<u>△31,520</u>
流動資産合計	<u>5,781,552</u>	<u>5,811,069</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,822,125	2,049,042
機械装置及び運搬具	1,470,535	1,633,719
工具、器具及び備品	901,965	914,518
土地	300,006	285,870
リース資産	50,241	58,242
建設仮勘定	88,670	4,844
減価償却累計額	<u>△3,294,871</u>	<u>△3,397,923</u>
有形固定資産合計	<u>1,338,672</u>	<u>1,548,314</u>
無形固定資産	8,468	8,366
投資その他の資産		
投資有価証券	252,777	285,330
繰延税金資産	102,118	107,703
長期未収入金	<u>99,100</u>	<u>143,700</u>
その他	158,210	174,124
貸倒引当金	<u>△99,100</u>	<u>△143,700</u>
投資その他の資産合計	<u>513,107</u>	<u>567,158</u>
固定資産合計	<u>1,860,248</u>	<u>2,123,840</u>
繰延資産	943	535
資産合計	<u>7,642,743</u>	<u>7,935,444</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和6年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	678,856	655,096
電子記録債務	547,190	451,025
短期借入金	2,180,924	2,321,617
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
リース債務	3,424	29,350
未払法人税等	31,757	9,347
受注損失引当金	4,413	4,782
賞与引当金	—	39,829
その他	204,315	133,658
流動負債合計	3,670,882	3,654,706
固定負債		
社債	110,000	100,000
長期借入金	1,476,275	1,833,341
リース債務	4,271	100,951
退職給付に係る負債	345,181	336,845
その他	—	949
固定負債合計	1,935,728	2,372,087
負債合計	5,606,610	6,026,794
純資産の部		
株主資本		
資本金	724,400	724,400
資本剰余金	207,448	207,448
利益剰余金	447,662	294,450
自己株式	△4,016	△4,016
株主資本合計	1,375,494	1,222,282
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,463	57,100
為替換算調整勘定	209,741	226,752
その他の包括利益累計額合計	250,205	283,852
非支配株主持分	410,432	402,515
純資産合計	2,036,132	1,908,650
負債純資産合計	7,642,743	7,935,444

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和6年1月1日 至 令和6年9月30日)
売上高	5,321,808	4,724,300
売上原価	4,158,358	3,761,662
売上総利益	1,163,449	962,638
販売費及び一般管理費	1,067,428	1,072,857
営業利益又は営業損失(△)	96,021	△110,219
営業外収益		
受取利息	1,159	1,499
受取配当金	4,534	4,689
不動産賃貸料	30,332	30,824
為替差益	44,262	14,336
その他	8,363	12,908
営業外収益合計	88,651	64,259
営業外費用		
支払利息	22,244	33,763
賃貸資産減価償却費等	12,577	12,405
その他	1,755	2,548
営業外費用合計	36,577	48,717
経常利益又は経常損失(△)	148,095	△94,677
特別利益		
固定資産売却益	163	2,364
投資有価証券売却益	109	902
特別利益合計	273	3,266
特別損失		
固定資産除却損	3,459	247
投資有価証券評価損	1,808	709
投資有価証券売却損	250	—
貸倒引当金繰入額	28,000	44,600
特別損失合計	33,518	45,556
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	114,850	△136,968
法人税、住民税及び事業税	71,899	15,653
法人税等調整額	△10,837	△16,321
法人税等合計	61,062	△668
四半期純利益又は四半期純損失(△)	53,788	△136,299
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,281	△20,203
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	59,070	△116,095

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和6年1月1日 至 令和6年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	53,788	△136,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59,112	23,458
為替換算調整勘定	82,299	22,475
その他の包括利益合計	141,412	45,933
四半期包括利益	195,201	△90,365
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,422	△82,448
非支配株主に係る四半期包括利益	33,778	△7,917

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループ(当社及び連結子会社)は、電子部品の製造・販売及び付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和6年1月1日 至 令和6年9月30日)
減価償却費	<u>106,147千円</u>	<u>103,794千円</u>